

●調査レポート

第80回 埼玉県内企業経営動向調査－2012年7～9月期－

調査対象：県内企業 577社 調査方法：アンケート方式（8月上旬 郵送回収）
 回答企業：289社（回答率 50.1%） 業種別内訳：製造業 172社 非製造業 117社
 調査分析方法 BSI方式 各設問に対して、良い・増加・過大と回答する割合から悪い・減少・不足と回答する割合を差し引いた数値で業況などを分析する方式

<概況>

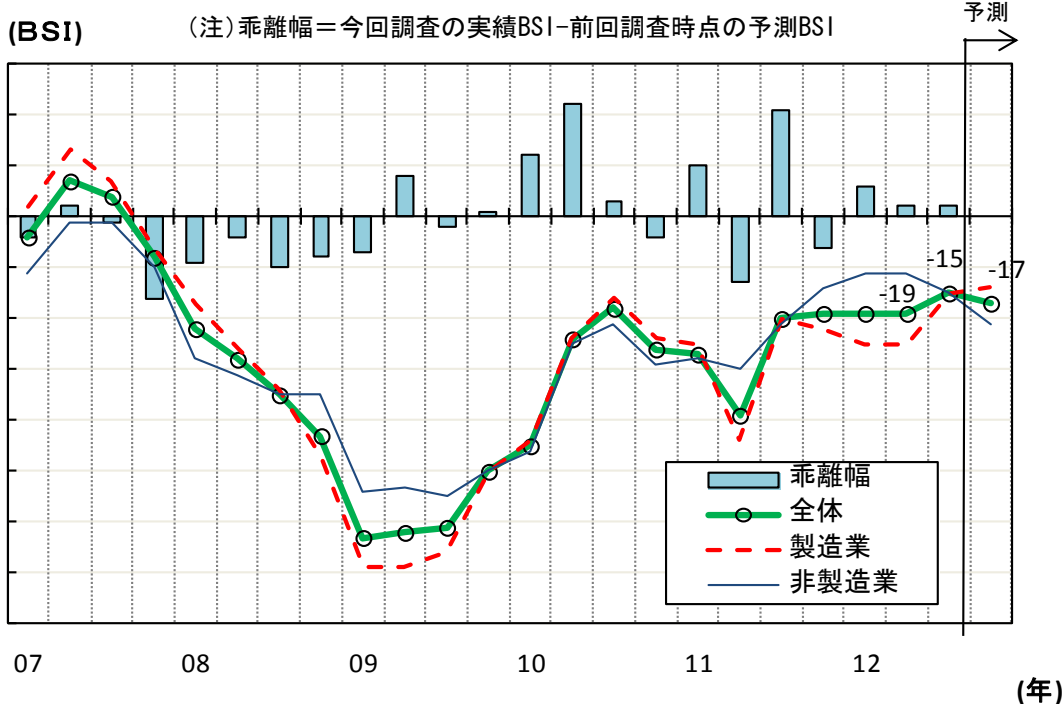
県内企業の業況感は足踏みが続いている。今回（7～9月期）の業況判断 BSI は-15 と、前回（4～6月期）に比べ4ポイント上昇しているが、2011年7～9月期以降ほぼ横ばい圏内で推移している。

今回集計結果を規模別にみると、「規模の小さい企業」（従業員 100 人未満）のうち製造業では持ち直しの基調がみられるが、これは、「規模の大きい企業」（従業員 100 人以上）に比べ、遅れているリーマン・ショックからの立ち直り過程の動きとみられる。

業種別にみると、製造業では、素材型業種の金属製品は海外向けも含めた自動車関連部品などが堅調なことから回復しているものの、加工組立型の輸送用機械では国内での増産効果の一服から足踏みとなっている。非製造業は、一般建設、不動産などが後退している。

先行き（2012年10～12月期）の業況判断 BSI は-17 とやや弱含む見通しとなっている。業種別にみると、製造業では、輸送用機械、金属製品などで海外向け需要の底堅さが期待されるものの、海外経済が減速状態から明確には抜け出していないため、ほぼ横ばいの見通しとなっている。非製造業は、エコカー補助金終了、電気料金値上げ、米国の穀物相場の高騰による食料品価格上昇など消費に与える影響が懸念され、若干後退する見通しとなっている。

図表1. 業況BSIの推移



1. 業況判断 BSI（「良い」－「悪い」） ～足踏みが続く～

業況感は足踏みが続いている。今回調査の業況判断 BSI は、-19 → -15（前回→今回、以下同じ。）と4ポイント上昇しているが、2011年7～9月期以降ほぼ横ばい圏内で推移している。

規模別にみると、「規模の小さい企業」のうち製造業では持ち直しの基調がみられるが、これは、「規模の大きい企業」に比べ、遅れているリーマン・ショックからの立ち直り過程の動きとみられる。

業種別にみると、製造業では、素材型業種の金属製品は海外向けも含めた自動車関連部品などが堅調なことから回復しているものの、加工組立型の輸送用機械では国内でのエコカー補助金の打ち切りを見越した減産の動きから足踏みとなっている。非製造業は、一般建設、不動産などが後退している。

図表2. 規模別・業種別業況判断BSI

	2011年				2012年				2012年 10～12月 (先行き)
	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	前回予想	
全体	-27	-39	-20	-19	-19	-19	-15	-17	-17
100人未満	-34	-36	-29	-27	-30	-29	-19	-22	-19
100人以上	-19	-42	-10	-11	-8	-8	-10	-12	-15
製造業	-25	-44	-20	-22	-25	-25	-15	-17	-14
100人未満	-29	-39	-27	-33	-30	-36	-14	-24	-12
100人以上	-21	-50	-14	-12	-19	-12	-15	-9	-17
素材型	-23	-43	-24	-20	-17	-20	-4	0	-13
パルプ・紙・紙加工品	-31	-50	-31	-23	-42	-18	-23	-18	-8
化学・石油製品・ プラスチック・ゴム製品	-31	-36	-6	-29	-15	-31	-23	15	-46
鉄鋼・非鉄金属	-50	-46	-31	-36	-40	-17	-14	-8	-29
金属製品	15	-33	-15	8	8	-25	33	25	9
その他素材型	-18	-47	-35	-21	-6	-12	5	-12	5
加工組立型	-23	-45	-11	-22	-27	-27	-22	-24	-18
一般機械器具	-17	-24	0	-33	-11	-41	-22	-41	-28
電気・情報通信機械器具	-41	-79	-20	-29	-62	-69	-38	-46	-25
電子部品・デバイス	-23	-54	-8	-36	-38	-31	-25	8	-8
輸送用機械	-36	-62	-23	30	8	17	-8	-33	-15
精密機械	8	-21	-7	-27	-36	-6	-17	-6	-9
生活関連型	-41	-50	-38	-22	-38	-33	-30	-40	-13
飲・食料品	-23	-38	-21	-8	-25	-31	-8	-46	-8
印刷・同関連業	-57	-62	-58	-36	-50	-36	-55	-33	-18
その他製造業	-14	-29	-14	-50	-33	-14	0	-14	0
非製造業	-28	-30	-21	-14	-11	-11	-15	-17	-21
100人未満	-41	-30	-32	-20	-29	-19	-27	-17	-29
100人以上	-15	-30	-5	-9	7	-3	-3	-17	-14
一般建設	-50	-39	-44	-22	-32	-19	-47	-24	-37
住宅建設	-14	-8	-8	-25	-11	0	0	-25	-8
卸 売	-16	-33	-24	-11	-5	-12	-26	-24	-21
小 売	-28	-38	-26	-14	4	-11	-5	-16	-33
運輸・倉庫	-25	-17	0	-14	-27	-13	0	-27	0
不動産	-54	-23	-27	-18	-8	-8	-31	-8	-46
その他非製造業	-11	-39	5	0	-11	-7	11	7	0

2. 売上（生産）高 BSI（「増加」－「減少」） ～プラスに転じる～

製造業では、販売（受注）数量の持ち直しから、素材型の金属製品などでプラスに転じている。非製造業は、卸売、小売でプラスに転じている。先行きは、製造業は加工組立型を中心に回復するが、非製造業は小売がエコカー補助金終了後の反動減や電気料金値上げの影響などからマイナスに転じるなど後退する見通しとなっている。

図表3 売上（生産）高 BSI

	(前々回調査) 12年1～3月期	(前回調査) 12年4～6月期	(今回調査) 12年7～9月期	(先行き) 12年10～12月期
全体	-15	-12	4	9
製造業	-24	-15	1	14
非製造業	-3	-9	9	3
規模の小さい企業	-23	-23	3	4
規模の大きい企業	-7	-1	6	14

3. 経常利益 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業、非製造業とも持ち直し～

製造業は加工組立型で持ち直し、素材型で僅かながらプラスに転じている。非製造業では小売がプラスに転じている。

図表4 経常利益 BSI

	(前々回調査) 12年1～3月期	(前回調査) 12年4～6月期	(今回調査) 12年7～9月期	(先行き) 12年10～12月期
全体	-17	-19	-5	2
製造業	-23	-22	-5	9
非製造業	-10	-15	-4	-9
規模の小さい企業	-30	-23	-6	-1
規模の大きい企業	-4	-15	-4	5

4. 海外需要 BSI（「増加」－「減少」） ～製造業でマイナスに転じる～

製造業では、長引く円高、海外経済の減速を背景に素材型や加工組立型でマイナスに転じている。

図表5 海外需要 BSI

	(前々回調査) 12年1～3月期	(前回調査) 12年4～6月期	(今回調査) 12年7～9月期	(先行き) 12年10～12月期
全体	-7	4	-2	7
製造業	-10	5	-3	9
非製造業	0	2	3	0
規模の小さい企業	-10	0	-2	5
規模の大きい企業	-5	8	-1	8

5. 生産（販売）設備 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業で過剰、非製造業で不足～

製造業では加工組立型や生活関連型を中心に過剰感がみられ、一方、非製造業では卸売や小売などで不足感がみられる。

図表 6 生産（販売）設備 BSI

	(前々回調査) 12年1～3月期	(前回調査) 12年4～6月期	(今回調査) 12年7～9月期	(先行き) 12年10～12月期
全体	0	2	2	1
製造業	5	4	5	5
非製造業	-8	-2	-3	-5
規模の小さい企業	-3	-1	2	-1
規模の大きい企業	3	5	2	3

6. 雇用人員 BSI（「過剰」－「不足」） ～製造業で過剰感が薄れる～

製造業は素材型で過剰感が薄れている。非製造業では一般建設、住宅建設、運輸・倉庫などで不足感がみられる。

図表 7 雇用人員 BSI

	(前々回調査) 12年1～3月期	(前回調査) 12年4～6月期	(今回調査) 12年7～9月期	(先行き) 12年10～12月期
全体	2	1	-1	1
製造業	11	12	7	11
非製造業	-10	-17	-15	-15
規模の小さい企業	0	1	-1	-2
規模の大きい企業	5	1	-1	4

7. 資金繰り BSI（「楽」－「苦」） ～総じて横ばい～

製造業は電気機械、印刷・同関連業などで、非製造業は一般建設、不動産で、それぞれ厳しさがみられる。規模別では規模の小さい企業で厳しさが続いている。

図表 8 資金繰り BSI

	(前々回調査) 12年1～3月期	(前回調査) 12年4～6月期	(今回調査) 12年7～9月期	(先行き) 12年10～12月期
全体	-2	1	1	-1
製造業	-1	1	3	0
非製造業	-2	2	-1	-4
規模の小さい企業	-11	-9	-8	-9
規模の大きい企業	9	12	11	6

(以上)